

教科・「科目」	保健体育「保健」	単位数	学習形態	学年	履修学科、必修・選択の別等
		1	座学・実習	2	必修

### 1. 目標と評価規準

目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康の大切さや体の発育・発達などの基礎的・基本的な事項が理解できるようにする。</li> <li>基本的なライフスタイルの確立を目指す。</li> <li>心の健康の保持増進に関する理解を図る。</li> </ul>		
評価の観点と比重	評価規準		評価の方法
関心・意欲・態度 (30%程度)	生涯を通じる健康、社会生活と健康について関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとする。		学習状況 取り組み等
思考・判断 (30%程度)	生涯を通じる健康、社会生活と健康について、課題の解決を目指して総合的に考え、判断し、それらを表している。		ワークシート 定期考査等
知識・理解 (40%程度)	生涯を通じる健康、社会生活と健康について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。		定期考査等
使用教材等	教科書(現代高等保健体育)・副読本(図説現代高等保健)		

### 2. 年間指導計画

学期	月	単元・教材名	主な学習内容	ICT利活用
1 学期	4	生涯を通じる健康(3時間)	1思春期と健康(①思春期の体と健康 ②思春期の心と健康) 2性意識と性行動の選択(①性意識の変化と異性の尊重 ②性に関する情報と性行動)	電子黒板に提示
	5	生涯を通じる健康(4時間)	3結婚生活と健康(①心身の発達と結婚生活 ②結婚生活と家族の健康) 4妊娠・出産と健康(①受精・妊娠・出産 ②妊娠・出産期の健康のために)	
	6	生涯を通じる健康(4時間)	5家族計画と人工妊娠中絶(①家族計画の意義と避妊法 ②人工妊娠中絶) 6加齢と健康(①加齢にともなう心身の変化 ②中高年期を健やかに過ごすために)	
	7	生涯を通じる健康(2時間)	7高齢者のための社会的取り組み(①高齢者の健康課題とその支援 ②すべての人が健康で安全に暮らすための取り組み) 8保健制度とその活用(①保健行政の役割と健康づくり ②保健サービスの活用)	
2 学期	9	生涯を通じる健康(4時間)	9医療制度とその活用(①医療制度と医療保険のしくみ ②医療機関と医療サービスの活用) 10医薬品と健康(①医薬品の種類と使い方 ②医薬品の安全性のための対策) 11さまざまな保健活動や対策(①健康づくりのための活動 ②民間機関の保健活動 ③国際機関の保健活動)	電子黒板に提示
	10	社会生活と健康(4時間)	1大気汚染と健康(①大気汚染の原因と健康影響 ②大気にかかわる地球規模の問題) 2水質汚濁・土壌汚染と健康(①水質汚濁とその健康影響 ②土壌汚染とその健康影響 ③大気汚染、水質汚濁、土壌汚染のかかわり)	
	11	社会生活と健康(4時間)	3健康被害の防止と環境対策(①環境汚染の防止とその対策 ②産業廃棄物の処理と健康) 4環境衛生活動のしくみと働き(①ごみの処理 ②上下水道の整備とし尿の処理)	
	12	社会生活と健康(2時間)	5食品衛生活動のしくみと働き(①食品の安全性 ②行政や製造・加工者による衛生管理)	
3 学期	1	社会生活と健康(3時間)	6食品と環境の保健と私たち(①食品の安全と私たちの役割 ②環境の保健と私たちの役割) 7働くことと健康(①働くことと健康のかかわり)	電子黒板に提示
	2	社会生活と健康(3時間)	7働くことと健康(②働き方と健康問題の変化) 8労働災害と健康(①労働災害とその防止 ②安全管理と健康管理のしくみ)	
	3	社会生活と健康(2時間)	9健康的な職業生活(①職場における取り組み ②日常生活における取り組み)	

備考	
----	--